

広報かわらばん読者アンケート結果

概要

- 目的 広報紙づくりに役立てるため
- 対象 広報紙の読者（市民や市にゆかりのある人）
- 調査方法 広報2月号の紙面および市ホームページへ掲載して調査
- 回答期間 1月26日（火）～2月19日（金）
- 回答方法
 - ①市役所へ郵送または持参
 - ②FAX
 - ③アンケート回答専用フォーム
- 回答数 38件

結果

回答者の属性

- 性別：男性 19、女性 18、未回答 1
- 年齢
 - 20歳未満 1
 - 20～30代 7
 - 40～50代 17
 - 60歳以上 13

問1 広報かわらばんを読む頻度についてお聞かせください。

- 毎月読む 31
- 2カ月に1回程度読む 5
- ほとんど読まない 2

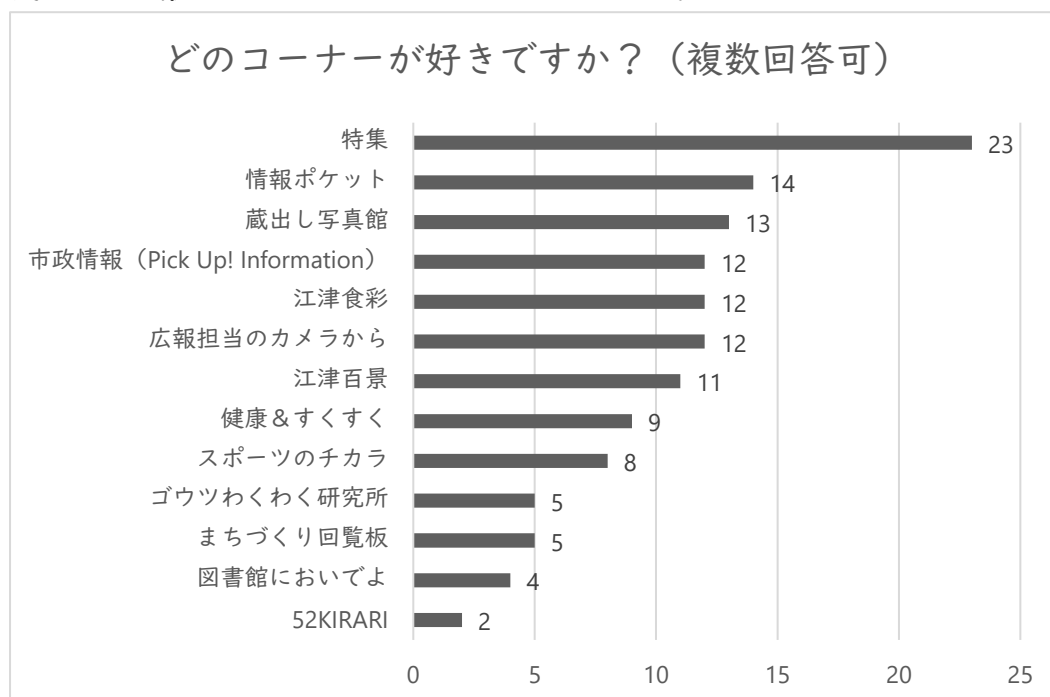
問2 広報かわらばんの読みやすさはどうですか？

- 読みやすい 21
- ふつう 15
- 読みにくい 2

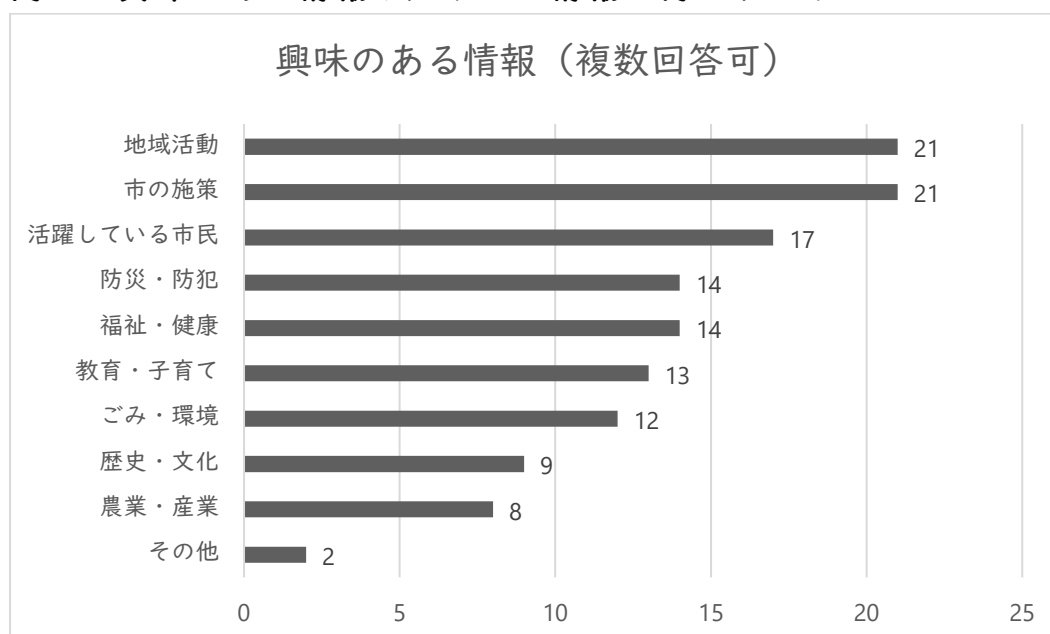
問3 広報かわらばんでもっと工夫が必要だと思うことは何ですか？（読みにくいと答えた人のみ回答）

文字の大きさ 2

問4 広報かわらばんでどのコーナーが好きですか？



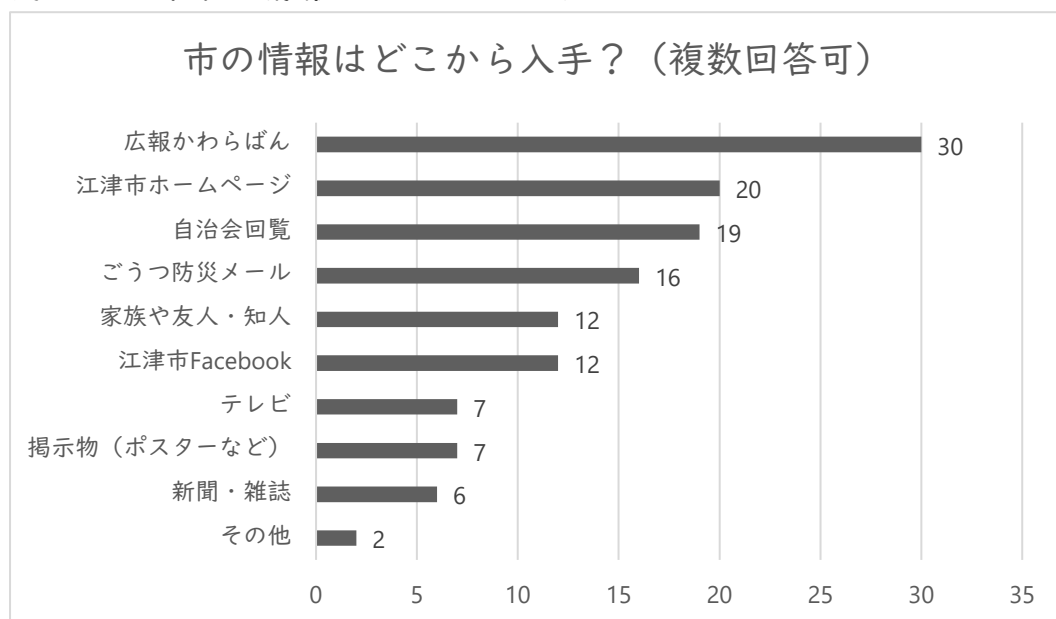
問5 興味のある情報や知りたい情報は何ですか？



【その他の意見（自由記述）】

- ・後で見たときに当時の出来事が分かる記事
- ・四季折々の江津の魅力

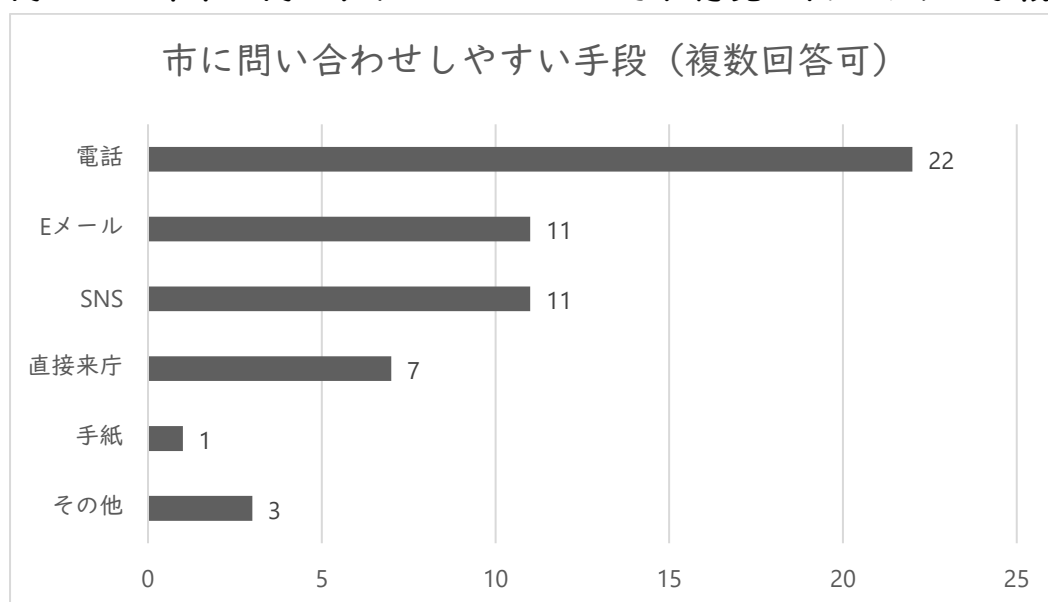
問 6 江津市の情報はどこから入手していますか？



【その他の意見（自由記述）】

・ 職場

問 7 江津市に問い合わせをしたいとき、意見を伝えやすい手段は何ですか？



【その他の意見（自由記述）】

・ LINE で情報発信して欲しい

・ アンケート

・ （SNS で回答）直接来庁とか、電話して市の施策とか、町おこし案提示とかをしたくても、かなり度胸がいます。

問8 広報かわらばんで、取り上げてほしいテーマ、取材してほしい人、読みたいコーナーがあれば記入してください。（自由記述）

- プレゼント応募などがあれば楽しい
- 江津に住む老若男女の人々がなんでも良くて自由に書いた記事を掲載するコーナー
- 各地区のコミュニティ活動や頑張っている飲食店さんの応援活動。
- ごみの分別状況
- 市役所の課長。課の事業とかを説明して欲しい。
- 広報担当者の為人を広報で紹介してもらえると、取材を受けるときにスムーズかもしれませんね。
- 江津市の課題、それに対してどのように取り組むか、取り組んでいるのか。市民に何を期待し、どのように取り組んでもらいたいか。双方向の情報記事というか、私たち市民が自分ごととして捉え、考えさせられる記事を掲載してもらいたい。
- 魚釣り
- 市役所は歴史を記録する役割があるのでそういうコーナー
- 取り上げて欲しいテーマ
情緒的な道の風景写真を撮り、そこから次のイベント、観光地、お店…などにつなげる。名付けて“この道は（私（記者のこと）が）いつか来た道”理由は、行きたいと思うところがあってもなかなか見つけづらいとめんどうになることがあると思います。そこを掘り起こして欲しいです。
- エコ発電、道路活用、起業家、風の国など市維持のための取り組み。
- 今年はコロナで色々な大会が中止になっていますが、本来大会があるなら3月に三重県で行われる都道府県別中学生ソフトテニス大会がある予定でした。
その大会に出るには島根県選抜メンバーに選ばれなければ出られないのですが、今年は江津市から男子中学生選抜メンバー2

- 人、強化指定選手が1人選ばれています。
大会がなくなり、何に向かって練習をしてよいのかわからなくなってる彼らを励ますべく、ぜひ広報で取り上げて欲しいと思います。
- 江津市内にある企業紹介。若年層にはこんな企業が江津市にもあったんだという発見を、中年層には自分の会社にも何か役立つかもしれない情報やアイデアの共有を、高齢者には下支えをする者たちの奮闘している姿を見せて元気と生きる活力を、どの世代にも必要な江津市の貴重な企業の活躍を紹介する。
 - 色んな働く大人について知りたい。(その人を通じてその人の仕事・会社も知りたい)
 - 飲食店の近況、ネーチャーレッド、山下時子!!
 - 未来ある学生たち
 - 江津市庁舎の再生利用案を市民みんなで考える。具体的にプレゼンを募る。町おこしを真剣にワクワクする気持ちで流行を取り入れながら想像するコーナーとか、子供でも大人でも描けるようにイメージ空欄用紙を加えて描いてもらう。
 - ①各地区の活動状況などを取り上げてほしい。
②江津市の歴史・伝統文化など、後世に伝えたいことを取り上げてほしい（中心部だけでなく、周辺部についてもお願いしたい）。
 - 水の国閉鎖後の利活用
 - 観光情報
 - 長寿の方の生活背景と食生活知りたいです。参考にしたいです。
 - 人：フォート2、テーマ：空き家の有効活用、よみたい：独居老人の生活状況

問9 広報活動に対してご意見・ご感想あれば記入してください。（自由記述）

- いつも楽しみにしています。
- いつも頑張っていますね。これからも応援しています。
- 桜江地域の話が多いのはなぜですか。他の地域のネタも取り上げてください。子どもが怒ってます。また桜江！って。
- 江津といったら、海ではないでしょうか。コロナの心配はありますが、これから暖かくなって、ファミリーで楽しめる魚釣りスポットの紹介などお願いします。
- 合併20年記念、新市役所建設、S47水害50年など節目を次々に迎えますので、江津市誌編纂を視野に入れた広報活動を期待します
- 先鋭化された情報と、田舎の落ち着きと両方だしていただけたら有難いです。
- 水尻川の桜の枝が強風で折れてしまう事がよくあり、剪定はならないのでしょうか。
- 子どもが、ワクワク楽しめる記事があっても良いと思う
- 今はコロナだから動きにくいけど、もっと江津の隅々まで足を運んでみてください。
- いつも楽しくわかりやすい記事をありがとうございます。応援してます。
- メディアを積極的利用!!
- 高校卒業以来、県外に在住しています。生活の基盤も県外ですが、かわらばんを通して、故郷の様子を見ることができる感謝してます。
- 新しい江津市庁舎、町おこしも大切ですが、一番大切なのは災害対策です。もし、東日本大震災の様なこと、それによる原発事故が再び起これば、町全体が住めなくなる。町おこして成功してもその努力は水の泡。だから、町おこしと並行して、江津市民全体で、再生可能エネルギー促進、島根原発完全廃炉を目指すため、声を上げる。地域活性化をして、江津市に発言力を高める。それが最も重要な事だと思います。今一度、TVで見た東日本大震災の壮絶な映像、「花が咲く」の歌を噛み締めることを忘れてはならないと思います。
- 2月の表紙がとてもほほえましく素敵でした。江津市民ではないですがサンピコごうつで手にとって読みました。道の駅で手にとった人が、「今からここに行ってみよう！」と思わせてくれるような情報があればうれしいです。
- 江津市以外の地域での大きな祭りや出来事を1～2ページで良いから載せてほしい。40歳以上の婚活、出会い情報を詳しく載せてほしい。

分析と今後の展望

広報紙の読みやすさ

「読みにくい」と回答した人は2件（5.2%）。読みにくい理由は「文字の大きさ」であった。95%が「読みやすい」「ふつう」と回答したため、文字サイズやレイアウトなど基本的なデザインは変更しない。引き続き、今後も読みやすい紙面となるよう配慮しながら広報紙を作成する。

広報紙で好きなコーナー

「特集」が23件と最も回答数が多い。また、「情報ポケット」「市政情報」も回答数が多い傾向にあり、市の情報について読者が知りたがっていることがわかる。

「江津百景」は、近年掲載を休止しているが人気コーナーであることに注目したい（掲載は平成30年5月号が最後）。掲載記事が増えたため、見開きページ（カラー）の「江津百景」はなかなか

か掲載ができていない状況だが、ページを片側1ページに変更したり、SNS（インスタグラムなど）で紙面に代わって発信したりして掲載を検討する。

読者の興味のある情報や知りたい情報

「市の施策」「地域活動」について一番回答数が多く、次いで「活躍している市民」となっている。問8の取り上げてほしいテーマでも、次のような意見があった。「市役所の課長。課の事業とかを説明して欲しい」「江津市の課題、それに対してどのように取り組むか、取り組んでいるのか。（略）」「各地区の活動状況などを取り上げてほしい」「エコ発電、道路活用、起業家、風の国など市維持のための取り組み」。また、現庁舎の再生利用案や水の国の活用についても意見があった。読者が市政に関心があることが伺える。引き続き、市行政の取り組みについて特集するなど、わかりやすい情報発信に努める。

今後の紙面構成

スポーツのチカラは連載開始から1年経つため、不定期連載に切り替える。加えて、新庁舎ニュースが令和3年5月号で終了。令和3年度からは休止していた「まちづくり回覧板」を復活させる。

市内の企業や働いている大人の紹介について読んでみたいという意見もあった。商工観光課の市内企業や働く人などを紹介するウェブサイト「52hataraku.net」があるため、その周知が必要と考える。